

学校教育目標：夢に向かって、自ら学び、仲間とともにたくましく生きる幕山っ子の育成



2022年(令和4年)11月4日発行

No.24



『みんなで減災』一斉地震防災訓練

11月5日は「津波防災の日」です。この日は1854年の安政南海地震による津波が和歌山県を襲った際の「稲むらの火」の逸話にちなんでいるそうです。全国各地で、津波防災の日を中心に地震津波防災訓練が行われます。

本校では、11月2日10時から地震防災訓練を行いました。東海沖から四国沖にかけての南海トラフの境界面を震源とする大規模な地震が発生し、県内でも「最大震度6弱」を観測したという想定の下で避難訓練を行いました。「地震が発生した」という校内緊急放送を聞いて、教室で、子どもたちは素早く姿勢を低くして、机の下など安全な場所で、頭や体を守り、揺れがおさまるまでじっとしていました。実際に地震が起きた時には、運動場に避難しますが、今回はGoogle Meetにつなぎ、動画を視聴しながら、地震時の対応について学びました。



「防災ハンドブック」を子どもたちが持ち帰っています。地震が起きた時には、家の中にも危険がいっぱいです。ご家庭でも相談して対策をしておいてください。

コミュニケーションの基本はあいさつです！

11月1日(火)は「市内一斉あいさつ運動」として、PTAの役員さんが早朝より来てくださり、「あいさつ運動」を行いました。

校門前では、「おはようございます。」と挨拶すると、「おはようございます。」と元気よく挨拶する子どもたちの姿が見られました。保護者の皆様や地域の皆様には、朝の登校時に児童へ気持ちのよい挨拶をしてくださったり、安全に登校できるように声をかけてくださったりして、ありがとうございます。学校では、引き続き「自分から進んで気持ちのよいあいさつをする」ことを指導していきます。



元気に過ごすために～冬の服装について～

11月になり、日増しに寒さが身にしみるようになりました。さて幕山小学校では、子どもたち一人一人が安心・安全・健康に学校生活を送ることができるように、服装を次のように決めています。

夢に向かって、自ら学び、仲間とともにたくましく生きる幕山っ子

みんなが楽しく学べる！遊べる！幕山小学校

○服装について

服装は、体調や気候に合わせて、各自で調節するようにしましょう。

- 基本的に白帽子、白のカッターシャツ、白のブラウス、白ポロシャツ、紺の帽子、紺のブレザー、紺の半ズボン・長ズボン、紺のひだスカート
 - ※遠足、野外活動、修学旅行などの行事についてはその都度、事前に周知を行います。
 - ※冬季は、防寒着・マフラー・手袋・長ズボン・タイツ・レギンス等を着用可
- 体操服 白の半袖・長袖のシャツ、ハーフパンツ
 - ※気温や体調に合わせて、上下長袖ジャージ(色は問わない)を着用可
- 名札 左胸に付ける。学年・名前を書こう。
- 靴 運動に適した靴・室内シューズ(色は問わない、紐靴、マジックテープは問わない)
- 靴下 白、黒、紺など



「幕山小学校のきまり」は、ホームページにもアップしていますのでご確認ください。